

## シラハマ校舎

千葉県南房総市／平成 28 年竣工

- 「シラハマ校舎」は、人口約 3.9 万人の千葉県南房総市において、地場産業の衰退、都心部への人口流失、急激な少子高齢化などの課題を抱える地域における廃校活用のプロジェクトです。
- 公的な補助金や大企業からの支援等を受けない民間企業が、レストラン、コワーキングスペース、シェアオフィス、別荘などを整備・運営するもので、海や自然環境等の地域資源を効果的に活用することにより内外の人的交流が図られていることが特徴です。
- 本プロジェクトは、コミュニティデザインを意図した廃校活用によって、サテライトオフィス・シェアオフィスや安価かつ簡易の別荘等の運営を通じて、民間ベースの事業で収益を保ちつつ、地域の新しい雇用創出や二地域居住による交流人口の増加に貢献する廃校活用のモデル事例です。

### 事業概要

- 所在地：千葉県南房総市白浜町 旧長尾小学校・幼稚園
- 土地面積：約 8,900 m<sup>2</sup>（施設面積：約 990 m<sup>2</sup>）
- 事業主体：合同会社ウッド（管理運営主体：合同会社ウッド）
- 主要施設：シェアオフィス、レストラン、宿泊施設、コワーキングスペース 等（旧校舎）  
無印良品の小屋 ※別荘や企業保養所などとして利用されている 等（旧校庭）
- 事業スキーム等：
  - ・ 定期建物賃貸借
  - ・ (株)千葉銀行・(株)日本政策金融公庫による協調融資



歴史ある木造校舎と校庭を活用した施設全景



校庭でのイベントのようす



東京に本社を置く会社のサテライトオフィス



別荘等として利用される無印良品の小屋